

施策2-1-3 潤いとやすらぎのあるまちをつくります

10年後のめざす姿

誰もが身近な場所で水や緑にふれあい、親しむことができる都市になっています。



施策の指標と目標値

モノサシ(指標)	現 状	25 年度	30 年度
身近な場所で水や緑に親しめるとする区民の割合 (%)	54%	57%	60%
公園の新設、拡張整備面積累計 (ha)	1.7ha	6.7ha	11.7ha

現状と課題

- 区民一人あたりの公園面積は増えているが、今後も優先整備区域に定められている都市計画公園など順次整備を進め、区内全域に憩いの場を広げていくことが望まれる
- 区民の余暇時間の活用や健康増進の場として、身近な緑道散策路の整備が必要
- 環境の保全・形成や、アートを取り入れたまちづくりなどを、区民との協働で取り組むことが大切



施策の 方向性と主な事業



季節を感じる花が咲き誇る 大田区

② 水と緑の回廊づくり

・区内に点在する公園や河川敷の場を、水面の輝きや街路樹の楽しみながら散策でき、市環境を和らげる風の道としてと緑のネットワークを広める

- 呑川緑道の整備**
 - ◇呑川の側道に街路樹を植樹、護岸の壁面緑化を実施
 - ◇路面温度上昇を抑制するため、遮熱性舗装などで散策路を整備
 - ◇観光スポットとしての観点からサイン計画を策定し、散策路にサインを設置
- 桜のプロムナードの整備**
 - ◇洗足流れ・馬込として整備
 - ◇サイン整備を推進
 - ◇馬込桜並木の桜再生(枯損木植替え)を進める



水と緑を楽しむ 洗足 池公園

① 潤いとやすらぎ空間づくり

・潤いとやすらぎの場所として、公園や多摩川の河川敷・臨海部の水辺周辺の整備を進める

公園の整備
 ◇地域環境の改善を図り、防災面での安全性を高める
 ◇区民の余暇活動や健康増進に寄与、都市に潤いをもたらす公園緑地を整備、拡張

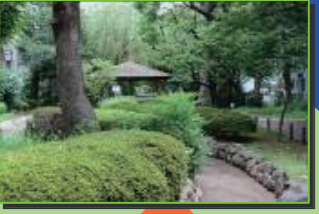
魅力ある公園のリニューアル
 ◇バリアフリー化の推進
 ◇高齢者向けの健康遊具の設置や遊具・設備を更新
 ◇防災機能の向上
 ◇公園緑地の整備や桜の樹木更新などを推進

みんなの多摩川

海辺のわくわくスポット



緑豊かな散策路 呑川緑道



③ 心に豊かさを感じる美しいまちなみづくり

・地区毎に特色のある景観づくりの手法を区民とともに構築し、潤いに満ちた心に豊かさを感じられる美しいまちなみづくりを推進

ゆとりの空間の確保 | ボランティアで育てるまち

次世代につなぐ美しいまちなみづくり

潤いのあるまちなみの整備

施策2-1-4 安全で安心して暮らせるまちをつくります

10年後のめざす姿

高齢者や子ども、障がい者、外国人などを含めたすべての人が、安全で安心して暮らせる都市になっています。



施策の指標と目標値

モノサシ(指標)	現 状	25 年度	30 年度
自転車駐車場収容台数(台)	24,787台	28,700台	34,300台
駅周辺のバリアフリー化が進んだと感じる区民の割合(%)	47%	55%	65%

現状と課題

- どこでも誰もが快適に移動や活動ができるバリアのないまちを実現するために、ユニバーサルデザインの視点で取り組むことが必要
- 密集市街地などにおける不燃化対策や耐震性向上や、道路・橋梁などの避難路等としての機能確保が重要な課題
- 集中豪雨時の浸水被害発生などを踏まえ、総合的な治水対策が必要
- 交通安全対策や、地域住民と連携を取りながら犯罪を抑制していくことが重要
- 快適な住環境の確保や、質の高い既存住宅の長寿化と有効活用が望まれる



施策の 方向性と主な事業

① 人に優しいまちづくり

- ・ 区内の公共施設などのユニバーサルデザイン化を推進
- ・ 自転車利用におけるマナー向上に努め、安全で安心なまちづくりに向けた取り組みを推進

鉄道駅舎のバリアフリー化の推進

◇区内鉄道駅舎のバリアフリー化のため、エレベーター設置が必要な駅舎への設置支援

自転車等利用総合対策

◇区民や鉄道事業者など関係機関と連携・強化を図る
◇駅周辺の放置自転車や利用者に対する交通ルールへの遵守、交通マナーの向上などの対策を推進



だれでもトイレの整備

◇道路や公園などにある公共トイレ(公衆便所や公園便所の一部)の改築や新設にあわせて、誰もが使いやすい「だれでもトイレ」に整備

② 災害に強いまちづくり

- ・ 地震や火災に強い密集市街地などにおける耐震化を推進
- ・ 道路に延焼遮断帯やスペースを整備し、輸送路としての機能向上
- ・ 建築物や橋梁などの向上し、広域的な防災体制を整備

ちをめざし、ける不燃化や

オープン避難路・緊急を確保施設の耐震性を災体制を整備

橋梁の耐震性の向上

◇緊急道路障害物除去 跨ぐ橋梁など防災上 計画的に架替・耐震 災害に強いまちづく

路線や鉄道を重要な橋梁は、補強整備により、りを推進

防災まちづくりの推進

建築物の耐震改修促進

総合治水対策



③ 安心して暮らせるまちづくり

- ・ 地域の安心を確保するため、河川や下水の整備、雨水貯留施設や浸透施設の整備などの総合的な治水対策を実施
- ・ 犯罪に巻き込まれないよう、地域住民と連携しながら危険箇所の洗い出しや夜間パトロールなどの防犯対策を推進
- ・ 歩車分離や放置自転車抑制などによる交通安全対策を推進

都市基盤施設の維持更新

生活安全の確保

交通安全の推進

④ 快適な住環境づくり

- ・ 豊かで快適な生活環境の確保に向けて、今後の方向性を示した住宅マスタープランを策定
- ・ 密集市街地等の共同化整備など建物の高度利用の推進
- ・ 質の高い住宅は、維持修繕による長寿化と有効活用を促進するなど、住宅や住環境を整備

住宅マスタープランの策定

良好な住環境の確保

安全な設計・施工の支援

